

第48回(平成27年度)「医学研究助成」対象者

- 研究課題
1. 主幹脳動脈狭窄の治療
 2. 過活動膀胱
 3. C型肝炎の新しい薬物治療の成績
 4. 脂肪性肝炎に起因する肝臓の切除成績

研究者	研究主題
国立循環器病研究センター 部門長 豊田 一則	脳動脈解離に伴う症候性主幹頭蓋内動脈狭窄症に対する抗血小板療法と抗凝固療法の無作為化比較試験
信州大学大学院医学系研究科 助教 神吉 昭子	アドレノメデュリン-RAMP 2系を標的とした主幹脳動脈狭窄に対する新しい治療法の開発
京都大学大学院医学研究科 特定助教 伏見 育崇	主幹脳動脈狭窄症治療後における低酸素環境・糖代謝の変化の可視化
大阪府立急性期総合医療センター 医長 谷 直樹	頸動脈ステント留置前後の高次脳機能と脳内ネットワーク変化
東京大学大学院医学系研究科 助教 宮脇 哲	主幹脳動脈狭窄の遺伝的要因に基づく脳卒中診療における新たな遺伝的診断および予防医療の確立
名古屋大学 講師 石井 秀樹	運動療法介入による脳動脈狭窄の退縮検討
名古屋市立大学大学院医学研究科 講師 窪田 泰江	過活動膀胱におけるSCF-Kitシグナル伝達系からみた病態解明と新しいバイオマーカーの開発
福島県立医科大学 教授 小島 祥敬	過活動膀胱に対する包括的新規診療アルゴリズム確立に向けた基礎的研究
秋田大学大学院医学系研究科 准教授 前田 大地	難治性過活動膀胱のゲノム病理学的研究：間質性膀胱炎との異同に着目したアプローチ
三井記念病院 医局員 野宮 明	難治性過活動膀胱に対する2次治療としてのボトックス膀胱壁内注入療法試験
日本大学工学部 研究員 野宮 正範	慢性膀胱虚血による過活動膀胱に対する分子状水素を用いた新規治療法の開発
大分大学医学部 学内講師 森 健一	エストロゲン受容体βをターゲットにした過活動膀胱の病態解析と新規治療薬の開発
浜松医科大学 教授 鈴木 哲朗	新規抗ウイルス薬によるC型肝炎治療に伴う血中代謝物変動の網羅的解析とバイオマーカーの探索
大阪府立成人病センター 医長 名和 誉敏	C型肝炎ウイルス(HCV)新薬による、肝臓再発予防効果および患者予後改善効果の検討
冲中記念成人病研究所 部長(虎ノ門病院) 鈴木 文孝	C型肝炎の新しい薬物治療の成績
奈良県立医科大学 学内講師 野見 武男	Nonalcoholic fatty liver disease (NAFLD) 肝臓に対する術前短期ダイエット治療効果に関する他施設共同研究
九州大学大学院医学研究院 助教 播本 憲史	脂肪性肝炎に起因する肝臓の切除実績
北海道大学大学院医学研究科 教授 武富 紹信	脂肪性肝炎を母地とする肝臓の切除成績向上の取り組み～質量分析イメージング法を用いた肝脂質代謝プロファイルの評価
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 准教授 田代 裕尊	脂肪性肝炎関連肝細胞癌に対する切除成績と肝星細胞の制御による新規治療法の開発
大阪医科大学 専門教授 林 道廣	脂肪性肝炎に起因する肝臓の切除実績

第24回(平成27年度)「医学研究特別助成」候補者一覧 (第46回(平成25年度)「医学研究助成」研究報告を対象)

- 研究課題
1. 慢性心不全の運動療法
 2. 脳卒中急性期のリハビリテーション
 3. 神経内分泌腫瘍肝転移の治療
 4. 腫瘍形成型肝内胆管癌の治療成績の向上

自治医科大学 准教授 星出 聡	慢性心不全患者に対する運動療法の最適化：高感度加速度センサー内臓携帯型自由行動下血圧計を用いた検討
北海道大学大学院医学研究科 客員教授 吉永 恵一郎	術後adjuvant I-131 metaiodobenzylguanidine(MIBG)を用いた内用療法による神経内分泌腫瘍肝転移の治療戦略構築
東京慈恵会医科大学 教授 本間 定	腫瘍形成型肝内胆管癌に対する新しい概念による分子標的療法のアプローチ